

実体験で学ぶ見学学習、修学旅行

6月9日(木)に1・2年生がムシテックワールドと福島空港へ見学学習に行ってきました。ムシテックワールドでは、始めにプラ板アクセサリーづくりをしました。絵を描いたプラ板がトースターの中で熱せられるとみるみる小さくなるのに驚いていました。館内の展示物や体験コーナーも興味深かったようです。次に福島空港へ移動し、雨天のためロビーでお弁当を食べました。ANA(全日本空輸株式会社)の方のご厚意でバックヤードも見せていただきました。飛行機の離・着陸を間近で見て、子ども達はその轟音と迫力に感動していました。また、飛行場にしかない特殊車両を数多く紹介していただき、化学消防車には全員乗せてもらうなど、たくさんの貴重な経験ができて、とても充実した一日でした。

6月15日(水)3年生は堀越のお人形様と入水鍾乳洞とあぶくま洞、星の村天文台の見学学習に行ってきました。お人形様の由来等を田村市教育委員会の方から説明していただきました。次に入水鍾乳洞を探検しましたが、暗くて狭くスリル満点でした。あぶくま洞の中は歩きやすく、様々な鍾乳石を見て巡りました。8千万年という歳月をかけてつくられた鍾乳石の前で記念撮影をしました。星の村天文台に行き、プラネタリウムで春の星座を学習しました。その後、県内最大級の口径65cmの反射望遠鏡を一人一人見せていただきました。

6月22日(水)6年生が会津若松方面に修学旅行に行ってきました。晴天のもと、最初の見学地は会津藩校日新館です。施設を見学し、その後、学舎の仕組みや「什の掟」(じゅうのおきて)の講話を聴きました。会津の人の心にふれたような感激を覚えました。飯盛山ではボランティアガイドの方から「白虎隊」についてのお話を聞き、墓前に手を合わせました。鶴ヶ城では会津藩の歴史に関わる遺物などの展示品を見て、天守閣から眺望を楽しみました。鶴ヶ城会館では、起き上がり小法師の絵付け体験をしました。

「七転八起」の縁起物、世界に一つの思い出の作品ができあがりしました。県立博物館では縄文時代から現代までの歴史的な資料を観覧し、太古からの福島県のことについて多くのことを学ぶことができました。名産の土産物も買って、とても楽しい一日でした。



【6年 起き上がり小法師製作中】



【1・2年 プラ板アクセサリーづくり】



【1・2年 飛行機を背景に】



【3年 お人形様といっしょに】



【6年 鶴ヶ城を背景に記念撮影】

町特別支援学級交流会を行いました



6月17日(金)町内の特別支援学級交流会を2階小会議室・家庭科室を会場として開催しました。小・中学生11名が参加し、始めに自己紹介をしました。

次に「暑中見舞いのハガキ、七夕の短冊」を他校の友だちとグループになって作りました。スポンジを好きな形に切り抜き絵の具をつけて、厚紙のハガキ用紙や短冊にスタンプして、めいめい素敵な作品が仕上がりました。その後、麦茶と少量のお菓子で楽しく茶話会をし、自分の作品と今日の感想を発表しました。約2時間でしたが、とてもよい交流会でした。

第1回いじめ実態調査

先月、「いじめアンケート」を実施いたしました。各ご家庭におかれましては、アンケートの提出にご協力いただき、ありがとうございました。

その結果についてお知らせいたします。

- ・ 悪口や陰口を言われた。冷やかしかからかいを受けた。いじわるされた。いたずらされた。…… 7件
- ・ たたかれた。けられた。押された。…… 5件
- ・ 仲間はずれにされた。無視された。…… 4件
- ・ ものをかくされた、とられた。…… 2件



計 18件



全体的な傾向として、次のような点が見られました。

- ① その場限りのものや、短期間に解決したものがほとんどである。
…… アンケートの時点で、子どもたち同士で既に解決している事例も見られました。そのような自分たちで問題を解決できる力も身に付けさせたい、と考えます。
- ② 複数のアンケートで名前を挙げられている児童がいる。
…… いじめは、された側にはもちろん、している側にとっても不幸なことです。いじめをすることで友だちがいなくなったり、後ろ指をさされたりすることにつながりかねません。また、大人になったとき、相手からいじめられたことを持ち出されるなど、将来にまで影響することがあります。子どもたちにはこういった点からも、いじめをしないことの大切さを教えていきたいです。
- ③ 下校後や児童センターでの案件が挙げられていた。
…… 担任や学校の目の届かないところでの事例が見られ、改めてご家庭や地域との連携の大切さを感じました。学校以外の場所で起こった気になることにつきましても、担任や学校へ遠慮なくご連絡ください。

それぞれの案件につきましては、担任より子どもたちや保護者の方々への聞き取りを行い、相手方への指導や連絡を行いました。また、先日「第4回 生徒指導協議会」を開き、教職員間での情報交換や話し合いを行いました。「自分がされて嫌なことは、他の人にしない。」を基本的な考え方として、今後も教職員全員で指導してまいります。自分の立場だけでなく相手の立場になって考えられる、「人の気持ちが分かる」ような子ども、本校の教育目標のひとつである「ともに生きる子ども」の実現に向けて、各ご家庭からもご協力をいただければ幸いです。よろしく願いいたします。保護者の皆様には子どもさんのことで何か気になることがありましたら、いつでも結構ですので学校までご相談ください。

Tel 77-
2038

「いじめ・体罰・セクハラ相談窓口」
は 教頭と養護教諭です



